

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 山下 隆

| | | | |
|-----|--|-----|---------|
| 山名 | 鷲峰山 683m | 山行名 | 東海自然歩道⑦ |
| ルート | 京阪宇治—宇治田原—鷲峰山—原山(加茂) | | |
| 山行日 | 2013. 12. 1 | 天候 | 晴 |
| 参加者 | リーダー： 山下 隆 サブリーダー：長野雅子 男性：金本、園上、西川、宮野、山口、山下 女性：上杉、大林、江平、加藤、岸田、長野、 永田(一般)、伊藤(一般) 合計：14名 | | |

| 地名 | 着・発 | 時間 | 地名 | 着・発 | 時：分 |
|------------|-----|-------------|--------|-----|-------------|
| 京阪宇治駅 | 発 | 7:40 | みくるす神社 | 着・発 | 12:35/12:45 |
| 白山神社 | 着・発 | 8:40/8:45 | 金胎寺 | 着・発 | 14:55/15:02 |
| 城陽養鶏場 | 着・発 | 9:50/10:07 | | | |
| 宇治田原入口(昼食) | 着・発 | 11:00/11:40 | 原山(加茂) | 着・発 | 16:10/16:37 |
| 宇治田原小学校前 | 着 | 12:06 | JR 加茂駅 | 着 | 17:03 |

本来ならば、三井寺から音羽山に登り、石山寺に下る予定だったが、音羽山周辺は9月の台風時の水害で登山道が通行止めとなっていることを労山からの情報で知る。更に、ネットで滋賀県土木課の情報をみると方々で登山禁止になっていた。弓仲さんが計画していた同じ山域も通行止めで中止となった。

宇治川の川辺りは何度か歩いていて、紅葉の季節になるとさぞかし見こたえがあろうと想定していた。この周辺は京都市内の紅葉より毎年遅れているので、12月にずれ込んでも大丈夫だろうと計画した。有名な興聖寺の参道も数日後が見頃のようなだった。ルンルンと宇治川沿いの紅葉のトンネルを歩く。地元の方の散歩やランニングの方と出会う。まだ早いので、観光客はほとんどいない。対岸に渡り、モミジ谷の紅葉を愛でながら、白山神社に着く。白山神社からの正規のルートは土砂崩れで



残念ながら通行止めで、地元の方に聞きながら迂回し、くつわ池手前の車道で合流した。途中で大きな養鶏場があり、新鮮生卵を仕入れてお昼のおかずにと用意周到な方がいらした。くつわ池入口の右手の林道(鎖で通行止め)から田原川に向かう。この道は正規ルートではなくかつ舗装道路にもかかわらず利用されていないので快適に下り、気分も爽快、思わぬプレゼントだった。宇治田原町の入口でタンボの畔で一列になって、紅葉した目の前の山を愛でながらゆっくり昼食をとる。来年度の東海自然歩道のCL・SLをやや強引に決めさせていただき、ひそかな狙いは達成できた。

1人はここでエスケープする。標識では原山までまだ10kmあることを知り、気持ちはひけたが、まだ12時だ。しきり直して出発。

東海自然歩道の鷲峰山への道はたびたび利用した登山道と違いなだらかな道のり。しかし、疲れも出て、SL 長野さんに先頭を入れ替わってもらいゆっくり上る。頂上から原山への下りで、原山の里が一望できるビューポイントに着く。紅葉と夕日に燃える山並みやお茶畑など 夕方の日本の原風景に出会い感激した。逆コースの計画だったら、もう少し楽だったかとも思う。

今回は20kmと読んだが、寄り道もあり22kmはあったと思う。歩数計も4.2万歩で今までの自己最高を記録した。原山でのバス停では皆さん、いつもよりはクールダウンに熱心だった。

又、入会希望者のお二人共に無事に完歩してくれたこともうれしかった。予定したバスより1時間後のバスに乗り、帰路へ。お互いの、心からの「おつかれさま」で別れた。次は3月8日です。

ヒヤリハット：ありません。

感想文

園上 雅晴

とにかく歩きました、ひたすら歩きこの日は家から駅までの往復の歩数も合わせなんと57000歩余り、疲れしました。宇治橋駅近くのバス停で下車しスタート。興聖寺を横目に見て宇治川の紅葉を楽しみながら歩き続ける、もみじ道の落ち葉を踏みしめながら宇治田原を目指す。途中休憩を挟んで何とか城陽の養鶏場に10時に着き休憩。生みたての生卵を買われる方もおられました。私も持って帰りたと思いましたが壊れず持って帰る自信が無く断念する。舗装通りをひたすら時々地図と帳合しながら、道案内を聞きながら郷ノ口へ。途中、田んぼの畦道でカカシのごとく横並びして昼食（これは最高でした天気も良く暖かい日差しを背に受け景色も素晴らしく美味しい昼食でした）。昼食後、郷ノ口から13;10頃漸く金胎寺分岐に着き鷲峰山へ4,8kmの標識。いよいよ最後の過酷な山登りを目指す。しかし何と車道の舗装道、まいりましたが頂上を目指し、14時55分金胎寺山門に着きました（リーダー曰く時間通りとの事、さすがベテランの味）。下りは山下さん得意の歩行、早いものなんのって16時10分和東原山バス停に着き、路線バス待ち。ここでなんと3人がお迎えの自家用車で帰られる?? 16時37分のバスで加茂駅へ、更に京田辺駅へ、既に真っ暗の中での帰宅。

東海自然歩道踏破を忠実に歩くとこんなに舗装道が多い個所もあるのだと認識しました。昼食時に山下リーダーから来年度の東海自然歩道のリーダー選出を決められました、私もこの企画出来る限り参加したく協力を約する。

天気が最高で楽しい一日でした、そしてしんどかった一日でした、CLの山下さん、SLの長野さんご苦労さんでした。

宮野 叔介

脚力の弱さから、今回長距離ハイキングに参加を試みた。コース的には東海道53次の街道を思い出す。京阪宇治駅を始点に、宇治田原、加茂原山まで約20kmのウォーキングで心配しながらの参加でしたが、完走出来て次回に希望が繋がった。歩数計は約4万歩であった。歩幅は50cmになる。

夜、東の山手方向にライトが並んで見える養鶏場に寄り、車道をくつわ池公園に着く。東の方の旧道を下って公園入口の田原川沿いの車道に出る。郷之口の野原で、田原川辺でマラソンや、サイクリングする人たちを見ながらの昼食。鷲峰山は遥か彼方に見える。道中は長い。御栗栖神社で休憩、地福谷入口から流木の多い谷川沿いに林道を登り始める。

下記に、道中の地形図からの高低差のコース図を示す。白谷林道から鷲峰山頂上付近の修験道場のある金胎寺に到着、無人の様である。下り坂からは加茂方面原山の茶畑の見晴は絶景、登山参道の石柱の立つ国道に降りる。原山のバス停に到着。

予定通りで、快適な道程であった。バスにゆられて加茂駅へ。お疲れ様

